



Company Profile 2019

会社概要

(2019年3月31日現在)

社名	日新火災海上保険株式会社
本店所在地	東京都千代田区神田駿河台2-3
取締役社長	村島雅人
創業	1908年(明治41年)6月10日
資本金	203億円
株主	東京海上ホールディングス株式会社
従業員数	2,223名
代理店数	13,148店
HPアドレス	https://www.nisshinfire.co.jp/

2018年度の代表的な経営指標

正味収入保険料	1,437億円
正味損害率	69.5%
正味事業費率	34.2%
保険引受利益	15億円
経常利益	50億円
当期純利益	44億円
ソルベンシー・マージン比率	1,219.9%
総資産	3,964億円

日新火災について

日新火災は、1908年に創業した損害保険会社であり、主に国内リテール市場に軸足を置き、地域社会に密着した営業活動を行っています。 一事故や災害の際、最もダメージを感じやすいリテールのお客さまをお守りするために一。日新火災は、お客さまにとって「シンプル」で 「わかりやすい」商品の開発や、お客さまからの信頼が厚い代理店とともに、質の高い損害サービスを提供すること等を通じて、「お客さまに 選ばれ成長する会社」を目指しています。

日新火災はこれからも、お客さま本位の安心と補償をお届けするべく、全役職員が一丸となって取り組んでまいります。「お客さまにとって 最も身近で信頼される損害保険会社でありたい」。それが日新火災の願いです。

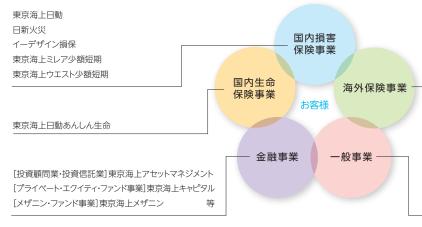
東京海上グループについて

日新火災は、東京海上ホールディングスの完全子会社であり、東京海上グループの一員です。

東京海上グループは、2018年度から3ヵ年の中期経営計画「To Be a Good Company 2020」において、今後予想される環境変化を 飛躍のチャンスとし、更なる成長を目指していくための収益基盤を構築すべく、「ポートフォリオの更なる分散」、「事業構造改革」および「グループー体経営の強化」に取り組んでいます。

日新火災は東京海上グループの中で主に国内リテール分野を担う損害保険会社として、独自の商品戦略・チャネル戦略を展開し、競争力の 向上を目指しています。

〈東京海上グループの事業領域と主なグループ会社〉(2019年7月1日現在)



Tokio Marine North America, Inc. / Philadelphia Consolidated Holding Corp. Tokio Marine America Insurance Company / Delphi Financial Group, Inc. HCC Insurance Holdings, Inc. / Tokio Marine Kiln Group Limited Tokio Marine Middle East Limited / Tokio Marine Seguradora S.A. Tokio Marine Asia Pte. Ltd. / 東京海上日動火災保険(中国)有限公司

[リスクコンサルティング事業]東京海上日動リスクコンサルティング [総合人材サービス事業]東京海上日動キャリアサービス [ファシリティマネジメント事業]東京海上日動ファシリティーズ [トータルヘルスケアコンサルティング事業]東京海上日動メディカルサービス [シルバー事業]東京海上日動ベターライフサービス [アシスタンス事業]東京海上アシスタンス [保険代理業]東京海上日動あんしんコンサルティング

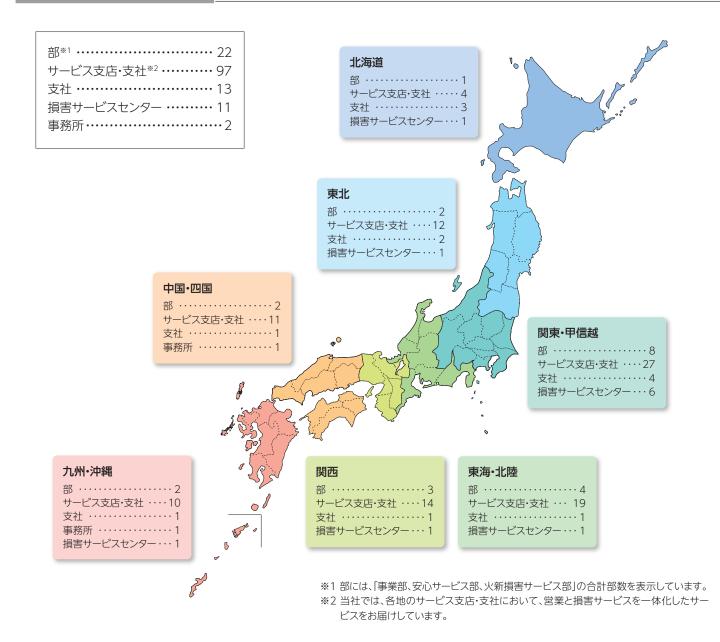
格付投資情報センター(R&I)



※最新の格付は、東京海上ホールディングス(株)のホームページ等でご確認ください。 (http://www.tokiomarinehd.com/ir/stock/rating.html)

店舗ネットワーク

(2019年7月1日現在)





〒101-8329 東京都千代田区神田駿河台2-3 TEL.03-3292-8000(大代表)